

市民公開講座

- 講演内容 -

『島根の絶滅動物』

～島根大学総合博物館所蔵“オキウマ・ニホンアシカ”標本を中心に～

講師 島根大学総合博物館

えげかずひろ

教授 会下和宏 先生

世界に20体しかない
貴重な標本！



ニホンアシカの剥製標本
(広報しまだい vol.38 より)

《入場無料》

どなたでも入場できます！

日時 令和元年8月1日(木)

15:00～16:00 (予定)

場所 松江テルサ 4階大会議室

松江市朝日町 (JR松江駅北口徒歩1分)

主催 公益社団法人 島根県獣医師会

TEL 0852-24-2914

当日は、島根県獣医学会を開催しており、市民公開講座は発表講演が終了しだい行います。

発表演題数や学会の進行によっては、時間変更があります。ご了承ください。

昨年6月、島根大学は「島根大学総合博物館」をオープンしました。博物館には、大学の所蔵資料であるニホンアシカの標本、絶滅した隠岐原産の馬の骨格標本、土器や石器など人文社会科学から生物学、考古学の分野まで約五百点が展示されています。

このたび、博物館の専任教員で副館長の会下和宏教授に『島根の絶滅動物』と題して、絶滅したオキウマやニホンアシカなど博物館の所蔵する資料から島根の動物についてご講演をいただきます。

貴重なお話しを聞くことが出来ますので、多数の方の参加をお待ちしています。

昭和20年代に絶滅した
“オキウマ”の骨格標本！



(広報しまだい vol.38 より)